JIAD
JAPAN INSTITUTE FOR ADVANCED DENTISTRY

2027年 公益社団法人日本歯科先端技術研究所

第20回 認定歯科衛生士セミナーのご案内(2回コース)

～輝ける歯科衛生士を目指して～

今やインプラント治療は、社会に認知され歯科医師、歯科衛生士、国民の誰もが耳にし、その術式から治療効果、また偶発症までもが Web 上に公開され、インプラント治療を希望する患者の知識と情報は、私達が想像する以上に豊富になってきていると言えます。

インプラントに携わる歯科衛生士は、手術介助という術式も大切になりますが、情報豊かな患者との受け答え、将来患者が在宅等に陥った際のメインテナンスの困難さと対応等々、新鮮な情報とエビデンスに基づいた対処方法を持ち得ていることが求められます。即ち、ハードとソフトの両輪が必要とされます。 公益社団法人日本歯科先端技術研究所(以下日先研)では、ハードとソフトの両輪をバランスよく勉強し、先端歯科医療に対応できる歯科衛生士を育成すべく、日先研認定歯科衛生士セミナーを開催いたします。認定歯科衛生士の取得を希望される方は、以下の研修を受講いただき、日先研に入会されることにより(公社)日先研認定歯科衛生士の資格が得られます。

第1回：2027年1月31日（日）ハイブリッド開催

10：00 ～ 10：30　日先研紹介ガイダンス及びインプラント治療での歯科衛生士の役割

山田 晴樹先生 （公社)日本歯科先端技術研究所理事 / 認定衛生士・歯科技工士委員会 委員長

10：40 ～ 13：20　インプラントメインテナンス ～やるべきこと・やってはいけないこと～



柏井 伸子先生

歯学博士

- (公社)日本口腔インプラント学会認定 インプラント専門歯科衛生士
- (一社)日本歯科薬物療法学会認定歯科衛生士
- (一社)日本有病者歯科医療学会認定歯科衛生士

皆様の施設に来院される患者さんたちの平均年齢はおいくつくらいですか？最新の高齢社会白書（令和8年版）によると、日本人の平均寿命は男性 81.09 年、女性 87.13 年であるにもかかわらず、日常生活に制限のない期間である健康寿命とのギャップを見てみると、男性 8.48 年、女性 11.64 年となっており、この期間は何らかの健康上の問題を抱え、服薬やリハビリ等の医療行為を受けているということになります。栄養を摂り健康に過ごすためには、摂食・咀嚼・嚥下という口腔領域が機能を発揮できなければなりません。

メインテナンスでは、口腔内での局所的検査に加え、歯周病と糖尿病、高血圧、骨粗鬆症等の治療による口腔領域への影響を考慮し、インプラント周囲組織疾患の予防および早期発見を心がけましょう。

本研修においては、新たなガイドラインや治療指針の改訂等を踏まえながら、「やるべきこと」と「やってはいけないこと」を取り上げ、その理由と実践時の注意点について解説します。

13：20 ～ 13：30 質疑応答

第2回：2027年 2月11日（木・祝）ハイブリッド開催

10：00 ～ 12：30「インプラント埋入手術と全身管理」～ 40 年経っても変わらない大切な心得～



阿部田 暁子先生

- (公社)日本口腔インプラント学会認定 インプラント専門歯科衛生士
- (一社)日本歯科麻酔学会認定歯科衛生士 (一社)日本歯科麻酔学会代議員
- (一社)日本医療機器学会 第2種滅菌技士
- 日本 ACLS 協会 BLS プロバイダー
- 医療法人寛友会 浅賀歯科医院 勤務

〈所属〉

- (公社) 日本口腔インプラント学会
- (一社)日本歯科麻酔学会
- (公社)日本顎顔面インプラント学会
- (一社)日本医療機器学会
- (公社)日本歯科衛生士会

1987 年、ブローネマルク博士によって当時勤務していた大学病院においてインプラント治療が導入されました。私はまさにその時代の幕開けの現場に立ち、歯科麻酔科の視点からインプラント臨床に関与してまいりました。そして 40 年の歳月が流れ、インプラント技術は急速に進化を遂げ、アナログからデジタルへ、サージカルガイドから精密なガイデッドサージェリーへと大きな変革を果たしています。しかし、どれほど技術やシステムが進歩しても、安全で確実な手術を達成するために必要な「外科アシスタントの心得」の本質は変わりません。

さらに、高齢化が進む現代の歯科医療において、インプラントに携わる歯科衛生士には「全身管理」の深い知識が不可欠です。全身状態の的確な観察、術中のモニタリング、予期せぬ偶発症への迅速な対応は、患者の安全を守る大きな基盤となります。本講演では、時代が変わっても揺るがないアシスタントとしての姿勢と、臨床現場で真に役立つ全身管理のポイントについて、長年の実践経験をもとにお伝えいたします。

〈略歴〉

1985年 日本歯科大学附属歯科専門学校(現日本歯科大学東京短期大学)卒業
同大学病院　歯科麻酔科勤務
1988年 スウェーデンイエテボリ大学にて ブローネマルク・インプラントナースコース受講
日本歯科大学病院ブローネマルク・インプラントナースコース講師
2007年 スウェーデンハルムスタッド州立病院にてインフェクションコントロール研修受講. 開業医、総合病院などの臨床を重ねる
2007年～現在　医療法人寛友会 浅賀歯科医院勤務. 講演、セミナー講師、執筆活動を行う

〈主な書籍(共著)〉

- デンタルダイヤモンド季刊誌 DH スタイル 全身管理連載(2026)
- 脱・口だけ歯科衛生士(医歯薬出版)(2019)
- 歯科衛生士ベーシックスタンダードインプラント(2015)
- インプラント治療のためのアシスタントワークとメインテナンス（クインテッセンス 2005)

他、歯科衛生士雑誌など多数

12：30 ～ 13：00 質疑応答

※今回の講演は日先研認定医・指導医、認定衛生士、MCI サポート認定医、衛生士などの資格修得や更新にも関連しております。

※再聴講：以前のセミナー出席者で再受講を希望する方は 1 日単位での再受講が可能で、受講費用は 5,000 円です。

▶開催場所：(公社)日本歯科先端技術研究所事務局　▶受講料：15,000 円

お問い合せ先（公社）日本歯科先端技術研究所 事務局

〒105-0014 東京都港区芝 1-8-25 芝 TK ビル 4F

TEL: 03-5476-2004　FAX: 03-5476-2006

E-mail: nissenken@dental.email.ne.jp

(公社)日先研認定歯科衛生士を希望される方は

- 申請料：10,000 円
- 入会金：免除
- 歯科衛生士部会 年会費：10,000 円（新規入会の方は 2027 年度会費に充当します）

2027年 第20回（公社)日本歯科先端技術研究所 認定歯科衛生士セミナー参加申込方法

下記必要事項をご記入の上、QR コードまたは日先研ホームページより申し込みをお願いします。(https://www.nissenken.org)

必要記入事項　① 氏名 ② 氏名かな ③ 所属医療機関、診療科 ④ 所属医療機関 住所 ⑤ 所属医療機関 電話番号 ⑥ e-mail ⑦ 連絡先電話番号 ⑧ 会員・非会員 ⑨ 会場・zoom